

## 山雲水月

発行責任者 仁叟寺 住職 渡辺啓司



## 除夜会、大節分会報告

コロナ禍を乗り越えて、仁叟寺恒例の伝統行事をつとめることが出来ました。

年越しの除夜会では、総代人の皆様方にご尽力いただき、盛会裏に修行することが出来ました。本年は特に、若い方々のご参加が多く感じられました。

また4年振りになります大節分会の豆撒きも非常に多くの方々が集い、大変賑やかにつとめることが出来ました。本年は特に、おやじバンド演奏会やキッチンカー出店、案内書の刷新等々、準備に準備を重ねて参りました。

いずれの行事も仁叟寺ではコロナ禍でも中止することなく、カタチを代えて存続させて参りました。また本年は、両日共に天候にも恵まれました。地域やご縁に繋がる関係者各位、特に総代人、世話人役員の皆様方には大変お世話になりました。誠にありがとうございました。合掌



④上毛新聞記事

⑩商工たかさき記事

4年ぶりの節分会で賑わった  
吉井町の仁叟寺⑥おやじバンド演奏  
⑦文殊堂よりの眺望

## 令和6年

## 仁叟寺年間行事予定

- 1/1～1/3 年頭祈禱・年賀受
- 1/4～1/7 年始挨拶
- 1/10 年賀寺例
- 2/3 大節分会
- 2/15 釈尊涅槃会
- 3/10 大般若会/大施食会
- 3/17～3/23 春季彼岸会
- 3/24 観桜供養祭
- 4/8 釈尊降誕会(花祭り)
- 7/13～7/16 新暦盂蘭盆会
- 7月下旬(1泊2日)  
第41回子供禅の集い
- 8/10 中元寺例
- 8/13～8/16 盂蘭盆会
- 9/19～9/25 秋季彼岸会
- 10/28 梅花県大会、禅をきく会
- 11/24 檀信徒研修旅行  
(大本山總持寺大遠忌研修)
- 12/8 釈尊成道会
- 12/10 歳暮寺例
- 12/31 除夜会

- ※毎週水曜日 定例坐禅会
- ※隔週水曜日 梅花講稽古
- ※隔週土曜日 華道教室
- ※毎月最終土曜日 ヨガ教室



# 仁叟寺住職との交遊抄 ～日本経済新聞記事～

## 交遊抄

## 寄り添う心 高橋 英登

群馬県高崎市に「仁叟寺」という曹洞宗の名刹がある。天然記念物の大きなカヤがあり、生きがいのネイチャーフォトを撮るため、たびたび訪れていた。その住職で学校法人「総持学園」（横浜市鶴見区）の理事長も務める渡辺啓司さんと知り合ったのは10年ほど前、偶然の縁だった。

総持学園の運営する鶴見大学歯学部で講演した際に出会った。群馬県立高崎高校の1年先輩だと知って以来、群馬県人同士で意気投合。島根県の隠岐の島の「ローソク島」に夕日がとる瞬間をフィルムカメラに収めた自慢の写真を送り、住まいに飾っていただいた。

「宗教も医療も悩む人に寄り添う心が大切です」。渡辺さんの言葉の数々は重く響く。感染症のパンデミック（世界的大流行）や医療のデジタル化など歴史の転換点にあつて日々患者に寄り添う診療を心がけている。

今は新卒歯科医の半分近くが女性だ。かつて女子大だった鶴見大の運営に携わった経験も持たれ、女性活躍を推進する組織のあり方についても多くを学んだ。仁叟寺は「五輪桜」と呼ばれるコヒガンザクラでも有名だ。今春も満開となり、渡辺さんの言葉とともに我々の心を温かくしてくれることを願っている。（たかはし・ひでと＝日本歯科医師会会長）

日本経済新聞（2月6日付 全国版記事より）

## 群馬テレビ「御朱印さんぽ」で仁叟寺が紹介

1月25日、群馬テレビで放送されているニュース番組「news eye 8」内の「ぐんま御朱印さんぽ」のコーナーにて、仁叟寺が詳しく紹介されました。同コーナーは、youtubeでも視聴することができますので、是非ご覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=f6xvmfpvFkE>



## 高崎市立多胡小学校創立150周年記念式典開催

2月22日、地元の高崎市立多胡小学校で、同校創立150周年記念式典が盛会裏に開催されました。明治6年（1873）、仁叟寺の寺子屋を引き継いだ神保小学校が起源となります。初代校長は二十六世機参学禅大和尚です。式典にあたり、仁叟寺より当時使われていた机や教科書のほか、初代校長の肖像画等の史料を貸与し、校内で展示されました。

Page 2

→上毛新聞記事より





## 自らを洲とする ～能登半島地震復興支援～

本年1月1日元旦に発生した能登半島地震は、大きな被害をもたらしました。茲に亡くなられた方々に謹んでご冥福を祈念いたしますと共に、負傷されたり避難されている方々、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。

瑩山禅師が開かれた曹洞宗の源でもある大本山總持寺は、鎌倉時代の元亨元年（1321）創建。今から120年以上前の明治時代に大火に遭い、その後、現在地である横浜市鶴見区にご移転を果たしますが、それまでは能登輪島市門前町に所在しておりました。本山移転後に当地にのこる總持寺祖院も建物の倒壊等、甚大な被害が報告されています。總持寺祖院始め能登の復興に当たり、長い時間が掛かるかと思いますが、住職も大本山總持寺監院として、また仁叟寺も力を尽くさせていただきます。

当山は既に大本山總持寺、曹洞宗宗務庁、曹洞宗群馬県宗務所等に支援金及び義援金を拠出いたしましたこと、茲にご報告いたします。皆様のご協力をお願い申し上げます。



### 本堂西側扉、竹垣を一新

昨年末から、檀信徒である鈴木昌邦様ほかご協力のもと、当山境内の竹垣を、「金閣寺」と呼ばれる伝統技巧の囲いにより一新いたしました。境内竹林の竹材を使い、群馬県天然記念物カヤの木周囲・高崎市保存樹五輪桜周囲・駐車場の三箇所になります。お参りの際に、ご覧ください。

また本堂西側の扉を、宮大工・堂宮入秀社寺建築株式会社に依頼し、一新いたしました。ほか併せて防犯対策を施しました。

いずれも日本の伝統技法を受け継ぐ職人さん方が、丁寧に仕上げていただきました。寺院に相応しい、よきモノが新たに添えられましたこと、感謝申し上げます。



㊤本堂西側扉 ㊦カヤの木と五輪桜の竹垣



### 預骨棚を新添しました

昨年12月、ご遺骨を責任をもって預かることの出来る預骨棚が新たに備え付けられました。昨今の住宅事情の変化や地理的な要因などにより、中陰の期間にご遺骨をご自宅等に安置することが出来ない方や、墓石塔の工事等によりご遺骨を一時お預かりする際などに活用出来ればと考えております。

総国産杉材を使用し、最大9霊のご遺骨を預かることが出来ます。勿論、預骨中にお参りすることも可能です。なお詳細は、当寺までお問い合わせください。



新たに備えられた総国産杉製の預骨棚

## 令和5年度 御寄進者一覧（順不同、敬称略）

No	日付	地区	御芳名	内容	物品	寄進物品
1	3月3日	多比良	篠崎 正道	亡父菩提供養	-	鳳寿堂木魚
2	3月12日	新町	島崎 重徳	亡母菩提供養	-	輪島塗三宝
3	3月19日	横浜	小橋 照子	亡夫菩提供養	-	文殊堂賽銭箱
4	4月1日	神保	井上 俊和	先祖代々菩提供養	看板設置	-
5	4月27日	多胡	神保 千則	亡父菩提供養	-	印金置台
6	6月8日	埼玉	森 喜久江	亡夫菩提供養	-	螺鈿脇息
7	6月18日	多比良	武藤 東	亡父亡妹菩提供養	-	小型須彌壇
8	7月2日	吉井川	齋藤 菊夫	亡母菩提供養	自我掲掛軸	-
9	7月26日	塩	黒澤 功	墓石塔改修開眼供養	-	本堂用椅子15脚
10	8月11日	玉村	青砥 英子	亡兄菩提供養	-	電気式香炉
11	孟蘭盆会	-	-	新盆諸精霊供養	薬師堂・本堂畳張替	
12	11月26日	高崎	小林 一三	墓石塔改修開眼供養	-	坐禅堂用椅子
13	12月23日	高	落合 正喜	墓石塔改修開眼供養	-	国産杉材預骨棚
14	1月1日	神保	榊原 正敏	先祖代々菩提供養	土地	-
15	2月3日	-	※関係企業有志	-	文殊堂・薬師堂本麻製鰐口紐	
16	2月8日	高崎	樹木医 成田邦夫	-	雪害五輪桜養生作業	

※サンコーカントリークラブ・(株)万寿屋・(株)清水・東京精密管(株)・伊香保温泉ホテル天坊・(有)井筒屋・(株)登喜和製作所・(株)タノ製作所・多胡石材産業(株)・石匠多比良・和島石材工業(株)・(有)弘龍・十一屋酒店・(有)小田倉生花店・アシストホール吉井・川上医院川上哲・タルヤ建設(株)・ジャパントータルシステム(株)・(株)エータイ・(株)放光

（供米）新井徳衛・神保堯男・柿田憲一・黒澤弘一・鈴木昌邦・金澤宏行・桑子正治

（鉢植球根）森久・関口孝雄・小沢昇・鈴木昌邦・古舘幸枝 （地藏帽子）柿田珠江・関口恭子

## 総代人交代のご報告

黒熊・白石・藤岡地区の総代人として、およそ8年以上ご尽力いただきました三木和夫様（黒熊）が退任されました。氏は行政や地域等の要職もつとめられ、長きに亘り仁叟寺総代人として、ご活躍いただきましたこと、茲に篤く御礼申し上げます。後任は、三木文明様（鮎川）となります。宜しくお願い申し上げます。

## 行雲流水（編集後記）

編集人 住職代行 渡辺龍道

本年4月に大本山總持寺では、御開山瑩山禅師700回大遠忌法要がつとめられます。住職が監院として迎える大法要、難値難遇のこの機会に、秋の研修旅行を多野藤岡地区である14教区を挙げて企画いたします。11月24日（日）を予定しておりますので、奮ってご参加ください。

龍源寺人災ですが、法律上の結果は既に出ておりますが、被告側の遵法精神が乏しく、解決に向けて様々な方法をとっております。本年には原状回復が出来るよう、粛々と進めて参ります。